

令和 6 年

第 8 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項（１）

令和 7 年度秋田県公立学校教諭等採用選考試験の志願状況について

秋田県教育委員会

令和7年度秋田県公立学校教諭等採用候補者選考試験志願状況

令和6年6月5日現在

校種	教 科 ・ 科 目	志願者数			採用予定者数			R7	R6	R6	
		R7	R6	増 減	R7	R6	増 減	志願倍率	志願倍率	合格者数	
小 学 校		114	130	-16	110名程度	90名程度	20	1.0	1.4	89	
中 学 校	国語	16	21	-5	9名程度	8名程度	1			9	
	社会	53	46	7	10名程度	7名程度	3			7	
	数学	42	48	-6	11名程度	11名程度	0			12	
	理科	11	12	-1	7名程度	8名程度	-1			6	
	音楽	1	7	-6	若干名	3名程度				4	
	美術	6	3	3	3名程度	3名程度	0			3	
	保健体育	34	44	-10	10名程度	9名程度	1			11	
	技術	2	3	-1	若干名	若干名				1	
	家庭	3	3	0	若干名	3名程度				3	
	英語	22	29	-7	9名程度	7名程度	2			8	
(中学校合計)		190	216	-26	64名程度	60名程度	4	3.0	3.6	64	
高 等 学 校	国語	22	16	6	3名程度	3名程度	0			3	
	地理歴史	26	22	4	若干名	若干名				2	
	公民		8	-8		若干名				1	
	数学	22	19	3	若干名	若干名				2	
	理科	18	24	-6	若干名	若干名				3	
	芸術 音楽	7	5	2	若干名	若干名				1	
	保健体育	50	44	6	3名程度	3名程度	0			3	
	家庭	1	4	-3	若干名	若干名				1	
	英語	13	11	2	3名程度	3名程度	0			3	
	情報	4	3	1	若干名	若干名				1	
	農業	12	14	-2	若干名	若干名				2	
	工業	5	2	3	3名程度	3名程度	0			2	
	商業	13	13	0	若干名	若干名				1	
	水産	1	0	1	若干名	若干名				0	
	(高等学校合計)		194	185	9	26名程度	23名程度			3	7.5
特 別 支 援 学 校	小学部	22	28	-6	合わせて 25名程度	合わせて 24名程度	1			14	
	中・高等部	国語	3	2						1	1
		社会	8	8						0	1
		数学	1	2						-1	2
		理科	0	2						-2	0
		音楽	0	0						0	0
		美術	0	0						0	0
		保健体育	8	7						1	3
		技術	0	0						0	0
		家庭	0	3						-3	2
	英語	1	2	-1						0	
	高等部	情報	0	2						-2	1
		農業	0								
		工業	0								
		商業	0								
福祉		0	0	0	0						
(特別支援学校合計)		43	56	-13	25名程度	24名程度	1	1.7	2.3	24	
養 護 教 諭		55	60	-5	11名程度	8名程度	3	5.0	7.5	8	
障 害 者 特 別	小学校	<1>	<1>	<0>	若干名	若干名				<0>	
	中学校	<1>	<0>	<1>	若干名	若干名				<0>	
	特別支援学校高等部実習助手	<0>	<1>	<-1>	若干名	若干名				<0>	
	小 計	<2>	<2>	<0>	若干名	若干名				<0>	
言語聴覚士有資格者特別		0	0	0	若干名	若干名				0	
社 会 人 等 特 別	小・中学校外国語	2		2	若干名						
	高等学校工業	0	1	-1		若干名				1	
	高等学校地理歴史(日本史)	0	0	0	若干名	若干名				0	
	小 計	2	1	1	若干名	若干名				1	
計		598	648	-50	236名程度	205名程度	31	2.5	3.2	211	
高等学校実習助手	工業	2	4	-2	若干名	若干名				1	
特別支援学校	高等部実習助手	5	5	0	若干名	若干名				0	
	寄宿舎指導員		8	-8		若干名				1	
合 計		605	665	-60	236名程度	205名程度	31	2.6	3.2	213	

※ 障害者特別選考<>は、小学校、中学校、特別支援学校高等部実習助手に含まれるため合計から除く。

直近10年間の志願者数の推移(実習助手、寄宿舎指導員、栄養教諭特別選考を除く)

年 度	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
志願者数	1190	1139	1097	1123	1035	971	843	739	648	598
志願倍率	9.0	8.1	6.3	5.4	5.3	3.5	2.8	2.9	3.2	2.5

令和7年度秋田県公立学校教諭等採用候補者選考試験の 志願状況について

※（実習助手を除く）採用予定者数は236名程度で、昨年度比31名程度の増

- 1 （実習助手を除く）志願者総数は598名で、昨年度比50名の減
- 2 志願倍率（実習助手を除く志願者総数を採用予定人員で除した数字）は
2.5倍（昨年度3.2倍） ※以下（ ）内は昨年度
- 3 「障害者特別選考」への志願者は2名（1名）
小学校1名（1名）、中学校1名（0名）
- 4 「教職大学院特別選考」への志願者は9名（6名）
小学校2名（2名）、中学校4名（1名）、高等学校3名（2名）、
特別支援学校0名（1名）
- 5 「大学推薦特別選考」への志願者は14名（15名）
小学校11名（12名）、養護教諭3名（3名）
- 6 「言語聴覚士有資格者特別選考」への志願者は0名（0名）
- 7 「社会人等特別選考」への志願者は2名（1名）
小・中学校外国語活動・外国語（英語）2名（昨年度実施せず）
高等学校工業0名（1名）
高等学校地理歴史（日本史）0名（0名）
- 8 「他県教諭等優遇」による志願者は23名（34名）
小学校9名（7名）、中学校4名（13名）、高等学校7名（8名）、
特別支援学校3名（3名）、養護教諭0名（3名）
- 9 「教職経験者優遇」による志願者は14名（8名）
小学校5名（2名）、中学校3名（2名）、高等学校4名（2名）、
特別支援学校2名（1名）、養護教諭0名（1名）
- 10 「小学校教諭等」について
他県教諭等枠への志願者は9名（7名）募集は10名程度
中学校英語の免許状所有者枠への志願者は6名（7名）募集は5名程度
- 11 「中学校教諭等」について
小学校教諭等との併願者は26名（21名）募集は10名程度

- 12 前年度試験の成績による優遇対象者（第一次選考試験免除）は6名（11名）
小学校0名（0名）、中学校1名（8名）、高等学校2名（1名）、
特別支援学校0名（0名）、養護教諭3名（2名）
- 13 講師優遇Ⅰ対象者（第一次選考試験総合教養免除）は4名（6名）
小学校0名（0名）、中学校1名（3名）、高等学校3名（3名）、
特別支援学校0名（0名）、養護教諭0名（0名）
- 14 講師優遇Ⅱ対象者（第一次選考試験総合教養免除）は147名（157名）
小学校4名（11名）、中学校40名（42名）、高等学校73名（72名）、
特別支援学校20名（23名）、養護教諭10名（9名）
- 15 50歳以上の志願者は20名（16名）
小学校2名（4名）、中学校2名（2名）、高等学校10名（4名）
特別支援学校3名（3名）、養護教諭3名（3名）

令和 6 年

第 8 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項（2）

令和 6 年度秋田県公立高等学校入学者選抜定時制の課程 1 0 月入学者募集要項について

秋田県教育委員会

令和 6 年度
秋田県公立高等学校入学者選抜 定時制の課程
10月入学生募集要項

1 募集学校及び募集人員

○秋田県立大館鳳鳴高等学校

〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立秋田明德館高等学校

〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261

定時制の課程 普通科（単位制）

III 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立横手高等学校

〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業し、現在高等学校に在籍していない者
（中学校には中等教育学校前期課程及び義務教育学校後期課程を含み、中学校に準ずる学校とは特別支援学校中学部等である。）
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年5月23日文部省令第11号）第95条の規定に該当する者

3 出願手続

入学志願者は次の(1)から(4)の出願書類を、出願先高等学校長に提出すること。

- (1) 入学願書（本人氏名、保護者氏名は自書とする。）
- (2) 受検票（所定の用紙に、本人氏名、検査会場を記入する。）
- (3) 出身学校の調査書（出身中学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。）
- (4) 証紙納付書（入学検定料950円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。）

4 出願期間

令和6年8月26日（月）から8月30日（金）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、最終日は正午で締め切る。

5 出願場所

学 校 名	出 願 場 所
大 館 鳳 鳴 高 等 学 校	大館鳳鳴高等学校 全日制の課程 事務室 〒017-0813 大館市字金坂後6番地 TEL 0186-42-0002
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 事務室 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横 手 高 等 学 校	横手高等学校 全日制の課程 事務室 〒013-0008 横手市睦成字鶴谷地68番地 TEL 0182-32-3020

6 検査日及び選抜方法等

(1) 期 日 令和6年9月7日（土）

(2) 検査会場

学 校 名	検 査 会 場
大 館 鳳 鳴 高 等 学 校	大館鳳鳴高等学校 定時制の課程（桜楯館） 〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横 手 高 等 学 校	横手高等学校 定時制の課程（青雲館） 〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

(3) 受付時間 8：00～8：30

(4) 選抜方法 作文、口頭試問（国語、社会、数学、理科、英語）及び面接を行う。

(5) 検査日程 9：00～9：45 作文
10：05～ 口頭試問及び面接

(6) 携行品 ・受検票
・筆記用具

※ 携帯電話等の通信機器は、検査会場においては電源を切るものとし、検査室に持ち込むことを禁止する。

7 合格者発表

令和6年9月12日（木）午後4時から、合格者の受検番号を検査会場に掲示するとともに、合格者に対して入学手続書類を配付する。

なお、合格者の受検番号は各校のホームページに公開する。当日、入学手続書類を受け取ることができない者には郵送する。

学 校 名	掲 示 場 所	入学手続書類配付場所
大 館 鳳 鳴 高 等 学 校	大館鳳鳴高等学校桜楯館生徒玄関前	大館鳳鳴高等学校 桜楯館事務室前
秋田明德館高等学校	明德館ビル1階	明德館ビル 3階事務室前
横 手 高 等 学 校	横手高等学校青雲館生徒玄関前	横手高等学校 青雲館事務室前

8 その他

後期の授業は前期に引き続いた内容で行われるので、相応の学力を有し、かつ志望理由が明確で学業継続の意志が強固であること。

令和 6 年

第 8 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項（3）

令和 7 年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科学生募集要項について

秋田県教育委員会

令和 7 年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
学 生 募 集 要 項

1 学科及び募集定員等

学 科	募集定員	募集人員		修業年限
		特別選抜	一般選抜	
介護福祉科	20名	12名	8名	2年
生産技術科	10名	6名	4名	2年

2 特別選抜

【介護福祉科】

出願資格	次の(1)から(4)の全てに該当する者とする。 (1) 高等学校を令和 7 年 3 月卒業見込みの者 (2) 人物、学業成績共に優れ、学習意欲が旺盛であり、校長が責任をもって推薦できる者 (3) 全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が3.5以上の者 (4) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者
募集人員	12名
出願書類	出願手続は在籍高等学校長を経る。入学志願者は、次の(1)から(6)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 特別選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 特別選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 志願理由書（志願者本人の自書とする。） (4) 高等学校調査書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (5) 高等学校長の推薦書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (6) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）
出願期間	令和 6 年 8 月 30 日（金）から 9 月 5 日（木）まで。受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとし、郵送の場合は 9 月 5 日（木）午後 4 時必着。ただし、土曜日、日曜日は受付をしない。
選抜方法等	小論文（60分）と面接（個人面接）を課す。 提出書類、小論文及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検 査 日	令和 6 年 9 月 13 日（金） 受 付 8 : 4 5 ～ 9 : 0 0 小 論 文 9 : 3 0 ～ 1 0 : 3 0 面 接 1 0 : 4 5 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携 行 品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和 6 年 9 月 26 日（木）午後 4 時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人及び在籍高等学校長に通知する。

【生産技術科】

出願資格	次の(1)から(4)の全てに該当する者とする。 (1) 高等学校を令和7年3月卒業見込みの者 (2) 高等学校在学中に資格取得や特別活動等に積極的に取り組み、生産技術に関する技能及び知識の習得を強く希望する者 (3) 全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が3.5以上の者 (4) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者
募集人員	6名
出願書類	出願手続は在籍高等学校長を経る。入学志願者は、次の(1)から(6)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 特別選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 特別選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 志願理由書（志願者本人の自書とする。） (4) 高等学校調査書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (5) 高等学校長の推薦書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (6) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）
出願期間	令和6年8月30日（金）から9月5日（木）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は9月5日（木）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日は受付をしない。
選抜方法等	小論文（60分）と面接（個人面接）を課す。 提出書類、小論文及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検 査 日	令和6年9月13日（金） 受 付 8：45 ～ 9：00 小 論 文 9：30 ～ 10：30 面 接 10：45 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携 行 品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和6年9月26日（木）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人及び在籍高等学校長に通知する。

3 一般選抜

【介護福祉科】

出願資格	次の(1)又は(2)に該当する者とする。 (1) 高等学校を卒業又は令和7年3月卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
募集人員	8名
出願書類	入学志願者は、次の(1)から(4)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 一般選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 一般選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 高等学校調査書（出身高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） ※ 調査書が発行されない場合は『卒業証明書』。 (4) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。110円切手を貼ること。）
出願期間	令和6年10月30日（水）から11月7日（木）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は11月7日（木）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日、祝日は受付をしない。
選抜方法等	筆記検査（「一般常識」、「作文」（各60分））と面接（集団面接）を課す。提出書類、筆記検査及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検査日	令和6年11月13日（水） 受 付 8：15 ～ 8：30 一般常識 9：00 ～ 10：00 作 文 10：20 ～ 11：20 面 接 11：30 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携行品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和6年11月25日（月）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人に通知する。

【生産技術科】

出願資格	次の(1)又は(2)に該当する者とする。 (1) 高等学校を卒業又は令和7年3月卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
募集人員	4名
出願書類	入学志願者は、次の(1)から(4)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 一般選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 一般選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 高等学校調査書（出身高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） ※ 調査書が発行されない場合は『卒業証明書』。 (4) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。110円切手を貼ること。）
出願期間	令和6年10月30日（水）から11月7日（木）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は11月7日（木）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日、祝日は受付をしない。
選抜方法等	筆記検査（「数学Ⅰ」、「作文」（各60分））と面接（集団面接）を課す。 提出書類、筆記検査及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検査日	令和6年11月13日（水） 受 付 8：15 ～ 8：30 数 学 Ⅰ 9：00 ～ 10：00 作 文 10：20 ～ 11：20 面 接 11：30 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携行品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ コンパス、定規を持参すること。 ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和6年11月25日（月）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人に通知する。

4 二次選抜（介護福祉科・生産技術科）

合格者が募集定員に満たない場合には、令和7年1月下旬又は2月上旬に二次選抜を行う。
実施に係る事項は、令和6年11月28日（木）に公表する。

5 入学時及び入学後の諸経費予定

(1) 学校納付金

ア	入学金		5,650円	
イ	授業料	年額	118,800円	（月額9,900円）
ウ	日本スポーツ振興センター共済掛金		1,750円	
エ	教育振興費	年額	12,000円	

(2) 教材費等（令和5年度実績）

- ア 教材費（介護福祉科5万円程度、生産技術科1万円程度）
- イ 教科書代（実費）
- ウ 実習服（実費）
- エ 実習材料費（生産技術科2万円程度）
- オ その他

(3) その他

資格取得及び国家試験受験料、講習料金、施設・企業実習のための移動にかかる経費、研修旅行費

6 出願書類提出先及び問い合わせ先

秋田県立湯沢翔北高等学校 事務室

所在地 〒012-0823 秋田県湯沢市湯ノ原二丁目1番1号

電話番号 0183-79-5200 F A X 0183-73-2600

令和 6 年

第 8 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項（４）

令和 7 年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科入学者選抜学力検査問題等作成方針について

秋田県教育委員会

令和 7 年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
入学者選抜学力検査問題等作成方針

秋田県教育委員会

1 基本方針

- (1) 高等学校学習指導要領（平成 21 年文部科学省告示第 34 号及び平成 30 年文部科学省告示第 68 号）に基づくものとする。
- (2) 学力検査問題等は、介護福祉科の特別選抜は「小論文」、一般選抜は「一般常識」及び「作文」、二次選抜は「小論文」、生産技術科の特別選抜は「小論文」、一般選抜は「数学 I」及び「作文」、二次選抜は「小論文」とする。
- (3) 学力検査問題等の内容は、各教科等の目標・内容に即し、基礎的・基本的な事項及びそれらを活用することについて、学習の成果が多面的にしかもきめ細かに把握できるように出題する。
- (4) 検査時間はそれぞれ 60 分とする。

2 各教科等の配慮事項

各教科等において、次の事項についての学力がみられるように配慮する。

(1) 小論文

語句、表現など書くことに関する基本を理解した上で、課題について考察した内容を、論拠を明らかにしながら論理の構成や展開を工夫して効果的に書く力

(2) 一般常識

介護福祉士として必要な一般的な知識及びそれを基に思考・判断する力

(3) 作文

与えられた課題に応じて、これまでの生活体験や学習事項を基に、表現や構成に留意しながら適切に書く力

(4) 数学 I

基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を数学的に考察し、表現する力